

平成28年度弘前リードマン活動



【村田 孝嗣さん講座の様子】

日 時 平成28年7月9日（土） 午前9時30分～午後3時
派遣先 弘前市民の森の会
内 容 散策 「身近な自然に親しもう！」
参加者 13名

《感想》

弘前市民の森にある小さな草花一つ一つから、木々の名前や特徴、身近な暮らしの話題も取り入れながら、わかりやすく説明をしていただきました。また、五感を大切にすることで、野鳥の鳴き声から名前や雄雌の区別がわかったりと、私たちの狭かった世界を大きくしていただき、とても有意義な一日でした。

「慣れ親しんでいたこの森ですが、もっと大きく感じ、心まで豊かになりました。」が、参加者みんなでも共有した感想です。



【樋川 新一さん講演の様子】

日 時 平成28年10月3日（月） 午前10時30分～午前11時15分
派遣先 弘前市立第三大成小学校
内 容 講演 「夢（想）と行動～置かれた場所で、夢を形にする方法～」
参加者 90名（児童85名（5・6年生）、教師5名）

《感想》

「『思い』（創造力）と『行動』（対話力）という言葉大切に頑張れば、夢はかなう。そして、感謝の気持ちを忘れずに、人と人とのつながりを大切にすること。」

樋川さんのお話は、困難にぶつかり、それを乗り越えてきた実績に裏打ちされていて、たいへん説得力がありました。また、児童にもわかりやすい話し方で、私たち教師にとっても勉強になりました。

平成28年度弘前リードマン活動



【南 直之進さん講演の様子】

日 時 平成28年10月12日（水） 午後1時～午後2時
派遣先 弘前市職員初任者研修
内 容 講演 「社会貢献活動～巨大アップルパイ～」
参加者 34名

《感想》

市や県、国を動かすための努力や熱意を感じ、行政が柔軟に対応できない中、どうしたら身近な地域のために、行政を変えられるかという点を学ぶことができました。

「前例がないから」「法律で決められているから」と、門前払いするのではなく、市民に寄り添い、できないと思うことでも、対話を通じて一緒に解決策を考えられるような職員になればと思いました。



【樋川 新一さん講演の様子】

日 時 平成28年11月28日（月） 午後2時15分～午後3時25分
派遣先 弘前市立第二中学校
内 容 講演 「夢（想）と行動～置かれた場所で、夢を形にする方法～」
参加者 550名（全学年、教師）

《感想》

子どもたちが希望を抱いて、生活しようとする気持ちを後押しするような、未来につながるような内容でした。また、生徒たちの感想も、前向きなものが多かったです。

（以下生徒の感想文抜粋）

- ・アイデアが浮かんだら、行動に移したい。
- ・聴かせてもらった歌が良かった。歌詞がすごく心に響いた。
- ・強い気持ちを持って、受験に臨みたい。

平成28年度弘前リードマン活動



【片山 良子さん講演の様子】

日 時 平成28年12月7日(水) 午後2時25分～午後3時15分
派遣先 青森県立弘前実業高等学校
内 容 講演「”津軽ーミル・シル・カタル” 津軽楽しや たのしや津軽」
参加者 290名(3年生、教師)

《感想》

疎開で弘前に転住して以来、津軽の風土の中で体験された、りんご・人・言葉・食・執筆活動等々について、あふれるばかりの津軽への愛情をお話していただきました。

日常生活の中では、なかなか気づくことのない郷土の魅力を再認識することができた、貴重な時間となりました。

講演後、「暮らしの中の楽しさ」に、世代を超えて共感した数名の生徒が片山氏を取り囲み、楽しそうに話をしている様子が、この講演会の成功を物語っていました。



【樋川 新一さん講演の様子】

日 時 平成28年12月9日(金) 午後6時～午後7時30分
派遣先 弘前市立朝陽小学校(四中学区 小・中学校の保護者と教員の合同研修会)
内 容 講演「夢(想い)と行動～置かれた場所で、夢を形にする方法～」
参加者 75名

《感想》

四中学区はりんごを生産している地域であり、夢のある子に育てるため、子育て奮闘中の保護者(教師)が、樋川さんのお話をお聞きすることで、たくさんの元気と勇気を頂けると思い、講演を依頼しました。

思春期の女の子たちに、自分で作成した計画書で夢を実現できる喜びを味わってもらうこと、挨拶と礼儀を徹底していることなど、親の立場として共感できる部分がたくさんありました。また、教師としても、地元暮らし、地元を愛し、地元のために頑張る子を育てていきたいと思いました。

平成28年度弘前リードマン活動



【相馬 勝さん講演の様子】

日 時 平成28年12月14日（水） 午後1時30分～午後2時30分
派遣先 弘前市南部地域包括支援センター
内 容 講演 「自主防災組織の必要性～槌子町会の取り組み」
参加者 23名

《感想》

槌子町会のような地域活動が盛んな所は、ボランティア精神と人づくりがしっかりしていて、地区のつながりの強さの大切さを痛感しました。また、防災に対する意識を持つことについて、改めて考えることができました。

地域密着型施設（グループホーム、デイサービスセンター）の今後の展開や防災対策に、大きなヒントを与えてくれるきっかけになったと思います。



【一條 敦子さん講演の様子】

日 時 平成29年1月25日（水） 午後1時～午後2時
派遣先 弘前市採用2年目～10年目職員研修
内 容 講演 「まちも人も、自分も好きになろう」
参加者 71名

《感想》

行政や周りの人を動かすための努力や熱意を感じることができました。また、何度挫折しても、そこから立ち直るための揺るぎない信念こそが大切なのだと思います。その信念を持ち続けるためにも自尊心を維持し、疲れたり、自信が無くなった時こそ、自尊心を回復させることが大切で、その回復方法を学ぶことができました。自分を好き（認める）にならないければ、他者を認めることも、関心も持てないということに感銘を受けました。

お世話になったまちや人、行政のために動くという一條さんの熱い想いに心を打たれた受講者も多かったと思います。

平成28年度弘前リードマン活動



【片山 良子さん講演の様子】

日 時 平成29年1月27日（金） 正午～午後4時
派遣先 津軽女達
内 容 講演 「”津軽ーミル・シル・カタル” 津軽楽しや たのしや津軽」
参加者 20名

《感想》

津軽の言葉が消えていく中で、郷土文化を残していきたいと思い講演をお願いしました。津軽のおなご（女）達は、不自由のない世界に浸っているのではなく、残された時間を、津軽の文化に耳を傾け、普段着の中で後世に残す努力をしなければならないと思います。

片山さんのお話から、忘れてはいけない津軽の暮らしの良さを再確認し、その後の津軽弁かるたで、津軽弁の温かさを実感することができました。また機会を設けて、ちょっぴり議論をしながら、片山さんのお話を聞きたいと思いました。